

百田京治 きやうぢ 詩人。明治二十六年一月二十日大阪生れ、昭和二十一年十一月十一日歿（二八九二—一九五五）。本名京次。號楓花。明治二十八年高等小學校卒業後、ラテン語を學ぶ。大正四年個人誌『表現』發刊。この詩誌『民衆』同人、十五年『稚の木』創刊主宰。また兒童自由詩の指導、作文教育にも當り、昭和七年『課程』（十）二年『綴方教室』と改題）を創刊した。

著譯書、歌集『愛の雫』（百田楓花名、明治四十四年一月一日大阪・田中書店）、詩集『ゆるゆるみの街道』（大正七年十月七日大阪・表現社版、大鏡閣發賣）、『百田京治詩集』（大正九年十月十八日新潮社）『現代詩選』（、『新月』（大正十年十一月十七日文芸社詩歌部）、エッセイ、他著『泰西社會詩人詩集』（福田正夫白鳥紘吉共譯、大正十一年一月十日日本評論社出版部）、詩集『青い翼』（大正十一年二月）『大鏡閣』（、『風車』（大正十一年七月）『白新潮社』『現代詩人叢書』（、『ゆるゆる』（合著・親渕文藝會編、大正十二年十一月）二十五日改活社）、詩集『静かなる時』（大正十四年八月十三日新潮社）、『あたらしく詩の味ひ方と作りかた』（大正十四年九月二十日精華堂書店）、『詩の本』（昭和二年一月十五日金星堂）、『兒童自由詩の鑑賞』（昭和二年七月十五日厚生閣書店）、『鑑賞苦蕉句抄』（昭和二年二月）二十日厚生閣書店）、『詩鑑賞叢書』（一）『鑑賞歌木詩選』（昭和四年二月十五日、四）『鑑賞古今詩選』（同）金星堂）、『日本現代詩研究』（編、昭和五年二月十五日）『現代詩講座・特装本』（、『現代詩人全集・第十』一巻—

柳澤 はなぞ 櫻集
百田京治集
『昭和五年六月十日新潮社）、『現代世界詩選』（編、

昭和六年九月、千石金星堂）、『米澤順子詩集』（編、昭和七年六月

二十五日第一書房）、『最近の文學・文章研究と國語教育』（合著・

千葉春雄編、昭和七年七月、千石厚生圖書店）、『分冊現代詩講座』

（編）、『童謡及民謡論』、藤澤蘆乃著、日本歌謡の新研究』、土田杏

村著、『日本詩歌の發達』以上昭和七年十一月、二十日、春山行夫著、『純

粹詩とオムマリヌム』八年一月十日金星堂）、『新作詩入門』（昭

和八年四月、千石金星堂）、『童謡及民謡研究』（編、昭和八年五月

二十五日大阪・巧人社）、『詩語辭典—附世界詩人名辭典』（編・

現代詩講座編輯部、昭和八年五月、二十五日大阪・巧人社）、『評釋歌木

・獨歩詩集』（昭和八年六月、五日光文館）、『わが子を歌へる』（編、

昭和八年十一月、十四日厚生閣）、『批評と小説兒童の詩』（昭和九年

二月十八日厚生圖書店）、『春燕集—稚り木詩抄Ⅱ』（編、昭和九年

五月五日稚り木社）、『國語教育の方法學的研究』（合著・千葉春雄

編、昭和九年五月十八日厚生圖書店）、『跳橋』（昭和十一年八月、一

十日版函莊）、『ハイネ 青春の書』（編、昭和十一年十月、千石金星

堂『人生叢書』（、『綴方の世界』（昭和十四年二月、二十五日新潮

社）、『僕等の文章・私達の詩』（編、昭和十五年十一月、五日新潮社

）『新日本少年少女文庫』（、『兒童文化・上』（合著・教科書研究

會—^{小川一郎・菅原忠道}澤川道夫・菅原誠一編、昭和十七年一月、二十五日山村書店）、『國

語文化講座・第二卷—國語教育篇』（合著、昭和十六年九月、二十日朝

日新聞社）、『少國民の統後日記』（合著・日本放送協會編、昭和十七

六年十一月、二十五日日本放送出版協會）、『私の綴り方帖』（昭和十七

年四月、二十五日大阪・大和出版社）、『鉛筆部隊—少國民の愛國詩と

- 愛國綴り方』(編、昭和十七年七月二十日ヤルス「新日本児童文庫」)、詩集『歴史—少國民の爲に』(昭和十七年十月二十日有光社)、『武藏野隨筆』(合著・松村英一監修、昭和十七年十一月二十日又林堂友会房「双魚房良書」)、『青年詩とその批評』(昭和十八年二月八日厚生閣)、『子ども詩砂糖の木』(昭和十八年七月十八日光風館「女性新書」)、詞集『初花』(編、昭和十八年十月一日大阪・増進堂「たしなみ叢書」)、『少國民詩・年刊一』(合著・日本少國民文化協會編、昭和十九年二月五日帝國教育會出版部)、『少國民のたのしみ大東亞戰爭詩—北原白秋氏公捧之』(合著・與田律一編、昭和十九年九月二十五日國民圖書刊行會)、『少國民文化論・年刊一』(合著・日本少國民文化協會編、昭和二十年二月二十五日國民圖書刊行會)、詩集『風塵』(昭和二十一年五月五日自選書店)、『爐邊詩話(附芭蕉句抄)』(昭和二十一年九月十五日北海道・柏葉書院「北農文化叢書」)、『きりぎりすよんごう』(繪入子洪詩集)、『(編著、昭和二十一年十月五日札幌・北櫻社)、『楡の木物語』(昭和二十二年五月二十五日國民圖書刊行會「新日本少國民文庫」)、『子どもの世界と大人の世界』(昭和二十二年十一月十五日小峰書店)、『續隨筆北海道』(合著・史料源藏編、昭和二十二年十一月二十日札幌・札幌書院社)、『邊疆人』(昭和二十二年一月一日札幌・日本未來派發行所。特創著者署名本堂白五拾部)、『現代詩』(昭和二十二年一月十日京都・白井書房)、『幼兒の聞かせるたのしみ話』(合著・與田律一編、昭和二十四年七月十日中央公論社「婦人新書」)、『小学生詩の話』(昭和二十六年七月二十日東京・綴方の中の子とこ)』(昭和二十七年七月二十

- 一 白金堂書房）、『生活綴方（生活綴方）夜（こゝろ）』（濱川道夫、古田端徳共編、昭和二十八年二月、白金堂書房）、『日本児童詩集成』（編、昭和二十一年八月、白金堂書房）、『百田宗治詩集』（海峽堂編、昭和二十二年一月、新潮社）『新潮文庫』（等）。

